

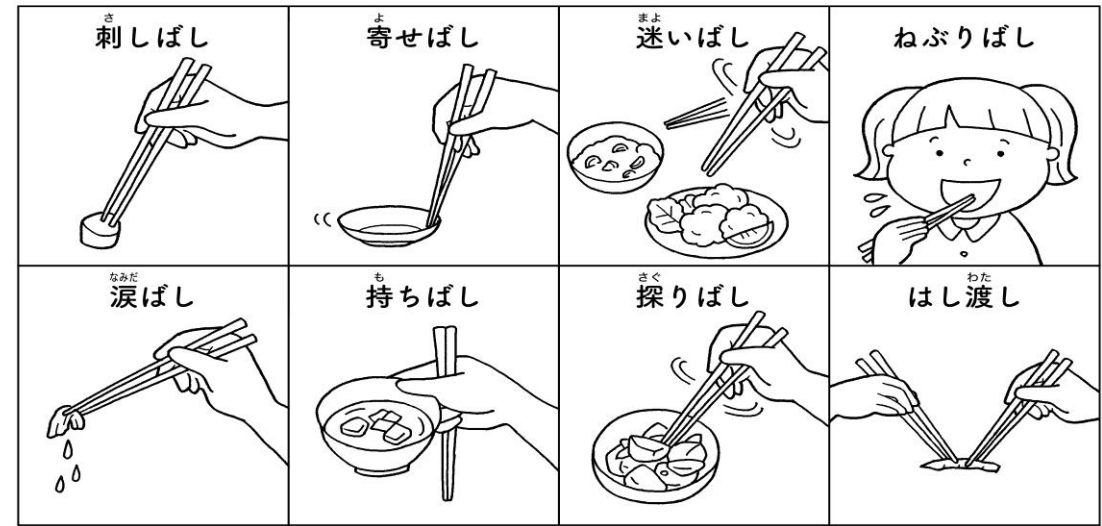
正しくおはしを持っていますか？

給食時間の放送を通じて、「正しいはしの持ち方」を勉強をしました。
 正しくはしが持てると、つまむ・はさむ・切るなど、たくさんの使い方がマスターできます。それに…見た目もすてきです♪ぜひ、おうちで練習しておきましょう。



マナー違反に注意！ きらいばし

一緒に食事をする人に、不快な思いをさせてしまうはしづかいは「きらいばし」といいます。気をつけましょう。



いろいろな 使い方ができる はし

つまむ

はさむ

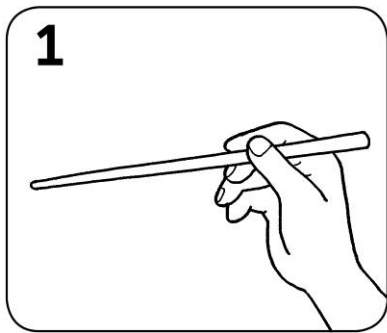
切る

くるむ

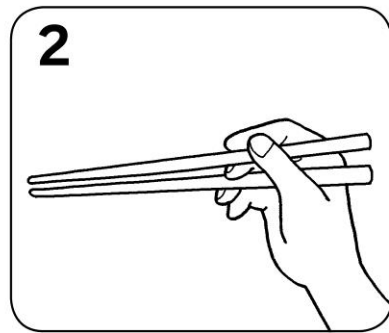
混ぜる

はしは、つまむ、はさむ、切る、くるむ、混ぜるなど、いろいろな使い方ができる万能な道具です。正しく持って使いこなしましょう。

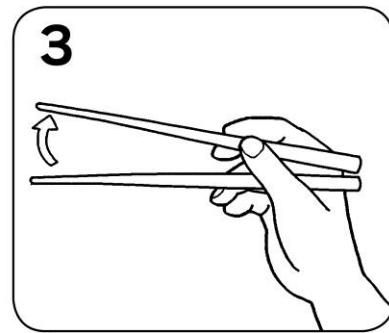
基本のはしの持ち方



上のはしは、正しい鉛筆の持ち方で軽く持ち、数字の1を書くように縦に動かしてみましよう。



下のはしは、親指のつけ根から、中指と薬指の間に通します。はし先はそろえましよう。



親指を支点にして、中指で上のはしを持ち上げ、上のはしだけを動かましよう。

～おうちの方へ～

日本人の食事スタイルの多様化や、幼少期に正しいはしの使い方を教わっていないこと等により、正しくはしを使える人が減っている現状があります。これを機会に、おうちでも正しいはしの持ち方・使用方法を確認してみましよう。
 豆や小さく切った豆腐・スポンジなどを、つまむ・運ぶ等、ゲーム感覚で練習するのも楽しいですよ。

